とかち新聞
主筆 松山明
(発行所)北海道足寄郡足寄町 とかち新聞社 電話2551番
本紙購読料 1部35円 1カ月100円 1カ年前納1、000円

本別 足寄 陸別 3町とも過そ法 地域の指定へ

いずこも同じ過疎化の波に押されて本別、足寄、陸別の三町のことし最大の課題は本格的な過疎対策にとりくむことで、過疎町村の〃汚名〃に甘んじてというよりも過疎地域であることを強調することによって、国や道の財政援助に期待をかけようとしています。

そのよりどころは昨年から実施されている「過疎対策緊急措置法」で、過去三カ年で人口が一〇%以上減となり財政指数が四〇%以下（才入減）となつた市町村を自治省が過疎地域として指定するもので、この指定をうければ教育や消防や土木や保健衛生などの公共施設への補助が二分の一から三分の二に引きあげられ過疎債が摘用されてその五七%は交付税で還元され、事業税や不動産取得税などの減免、農林資金、住宅金融などの条件緩和などいろいろな優遇措置があります

このために各市町村ともなりふりかまわずこの恩典にすがりつこうとしていますが、本別と陸別の両町の場合はすでその資格は充分で四十六年度からの指定は確実といわれていますが、足寄町の場合は財政指数の点で基準のスレスレということで微妙な段階にさしかかつています。

というのは、昨年十月におこなわれた国勢調査の確定発表の時期いかんということで、ことしの三月三十一日以前となれば四十四、四十三、四十二年の財政指数が対象となり四〇、〇二%でわずかの差で指定にならず、発表が四月一日以後となれば財政指数は三八%となつて堂々?と指定がうけられるからです。

しかしそれにもかかわらず道、支庁としては足寄町への指定は間違いないものとして指導にあたつており五月はじめと予想されている自治省の指定告示を前提にして三町とも目下それぞれ過疎対策振興計画の策定作業に入つており、正式指定とともに町議会の議決を求めることになります。

いずれにしても自治体といつても名ばかりで、財政的には三割自治から二割自治へと窮屈になつているおりから、その時その時の制度にすがつている格好。

野党再編成の動き

保守十永久政権の自民党にとつてかわるには、マルクス・レーニン主義の社会党左派や共産党ではどうにもならないと、社会党右派と公明党と民社党による野党再編成への動き。

× ×

この動きは、要するに社会党が左右両派に分裂しなければ実を結ばないことで、問題は社会党のお家の事情に左右されようというもの

足寄町議会

老人医療の無料化は慎重に

一般質問から

足寄町議会の暮の第四回定例会での一般質問の主な論議はつぎのとおりでした

香川議員 四十六年度についての町長の立候補の前提に立つてききたい、財政は何%伸びるか、町長の重点施策をおおまかに説明して頂きたい

小林町長 町の総合開発計画で大綱が示されており十勝広域市町村圏のなかで浮かびあがるものもあり、山村振興法の指定は四十六年までであり、それらの関連のなかで考えられるし、救委の統合計画にも左右される

富田助役 町財政のみとおしは、四十六年度の政府予算、税法の細目も決定せず、本町のように依存財源の多い町は時期的に困難だが、自主財源の伸びは横ばいと考える、五五%から六五%が経常費で、投資的経費は四〇%から四五%くらいで国、道に依存せざるをえない

香川議員 政策投資四〇%のなかで、当然町としてこれだけは実現すべきものはなにか

小林長町 芽登の生活改善センターや橋梁などがあるが、具体的にどうこうといえない

農機具の税減免できず

香川議員 農業関係で、やむをえない離農者の増加を未然に防止するために町として対策をたてるべきでないか、大型農機具の償却資産の減免ができなければ補助金で補えないか

小林町長 さいきん茂ラワンの二名を割ばし工場へあつせんしたが、共同作業場で林産加工を考え、町外へ出ないように離農者住宅をたてたい

富田助役 大型農機具の税の減免はできないが、道の機械導入によるテンサイやバレイショなどの制度があり、地域分担により新しい制度が期待される

香川議員 交通安全対策として旭町のまがり角のスピード制限と信号機が必要でないか

富田助役 公安委員会の計画に入り四十六年度に大塚さんのところまで制限されるみこみで、信号機も土木現業所前の二カ所につく

香川議員 交通公園の利用をどうするか、児童、生徒のためか、あの位置（里見ガ丘）から可能性があるのか

富田助役 交通安全教育センターは文部省の予算で児童、生徒用の施設で三町のブロツクとして設置された、運営協議会をつくり利用をはかる

学校統合で小八、中四に

香川議員 学校統合の基本的な考え方をききたい、最終年度の四十六年に稲牛、中足寄、大誉地、上利別をどうするか、住民感情があり簡単にゆかないが、数委が積極的にあたればはなしがついた、計画どおりにやるのか、青少年会館の運営は三月まで試みというが試験期間はありえない、冬期間有効に利用すべきでないか、特殊学級を設置する考えはないか

新津教育委員長 最終年度は四十八年で、一部早めたものもある、中足寄と稲牛は四十五年度だつたので反省しており、大誉地と上利別は住民感情もあり相容れないものがある、住民の反対を押し切つてやる考えはない、いずれにしても小学校八、中学校を四にしたい、中学校の複式はさけたい

木村教育次長 青少年会館は内部設備がないので予算化し、指導員を検討している、三月までに充実をはかる

岡教育長 特殊学級は両親の諒解がえられれば四十七年度から実施したい

香川議員 道新に出ていたが、老人の医療費の無料化を来年度実現するのか、老人ホームはどうするか

小林町長 無料化の件は新聞の取材は知らないが、来年度から予算化するつもりはない、財源的に二千万円もかかり年々負担がふえるので慎重にしたい、国の推移をみたい、老人ホームは広域圏のなかで考えるが特別養護老人ホームの方がよいので四十八年ころ実現したい、養老院について藤本国夫氏が考えている

青少年広場48年に完成

香川議員 戸籍事務を帯広市のように電話で取り扱つてはどうか

喜多民生課長 四十一年五月から電話で受けつけている

香川議員 青少年広場をつくるときから町の姿勢に問題がある、無願地で地元住民と話し合いなく知らないうちに計画がすすんで家畜の飼育場を使つた、上司の決裁もなくすすめたとき、係はつくつても使わないから牧草をまけという、過去においてゴミすて場もそうだつた、川向部落の住民と解決のみとおしはあるか、どう利用するのか

土田商工観光課長 国有河岸地を解放して昨年から土木現業所から借りうけた過程のなかで、事業の実施計画を地元の住民に示さず一部の住民の方が放牧地として使用しているが、解決の方法として乳牛の飼育も多いので平和、昭和、上足寄太地区と折衝して解決したい、農免道路工事であまつた土で整地をし、バックネットを備え野珠場をつくりベンチもおき四十八年に完成したい

我妻議員 西小学校の体育館に暖房とトイレと脱衣場などを設けられないか、床が悪いがいつ修繕するか

木村次長 補助はないので、別途予算のつきしだいやりたい、床は明年度抜本的に修理したい

我妻議員 町有林の植林は予定どおりいつたか

原林務課長 植林は本年度二二〇㌶を実施した、現在まで二、一五五㌶に達しこんご三、五〇〇㌶を目標に明年度以降十カ年計画でやる、人工林の状況はおおむね良好で、ヘリコプターにより野鼠の披害は皆無だが野兎は若干ある

我妻議員 学校や住宅の破損状態を毎年みているか

木村次長 年に一回まわつており、学校より申しこみがあれば随時いつている

（以下第二面へつづく）

カメラ 八ミリ 写真材料
上野カメラ堂
上野復興
足寄駅通り T二二五一二

新畳 表替 中古畳 ふすま張替
二段ベッド 敷物一式
小林畳店
小林幸三郎
足寄町大通り山口整骨院前 T二四二八

不動産についての御相談は
調査 売買 あつせん 管理 分譲
代行 登記 損害保険 代理まで
同和、興和火災保険代理店
北海道免許十26
足寄不動産事務所
足寄町本通り三丁目 T二三四五

大自然のなかの人工美
ーいで湯のふるさとー
観光と保養の
芽登温泉
足寄町芽登 T二八五五

技術に生きる！
世界のビクター
テレビ ラジオ レコード ステレオ
ーあらゆる電気器具ー
有限会社
ミネ・デンキ
足寄劇場前 電話2642番

家具と新建材販売！
既製家具から
注文建具、サッシ
新築・改築に御相談下さい！
桜井建具店
足寄町北5区 T 2362
建具製作部工場 西5区